

Machinist の活用法と今後

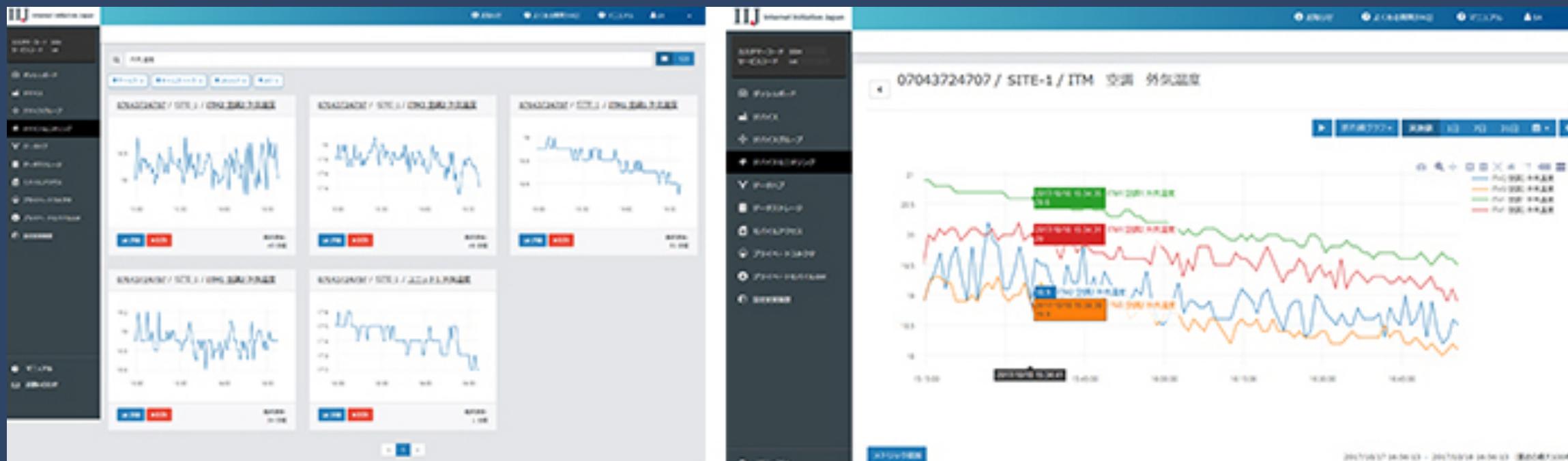
IIJ Technical NIGHT Vol.6

IoT基盤開発部 猪俣 亮

Machinist は
どこで使われているのか

IIJ IoTサービス

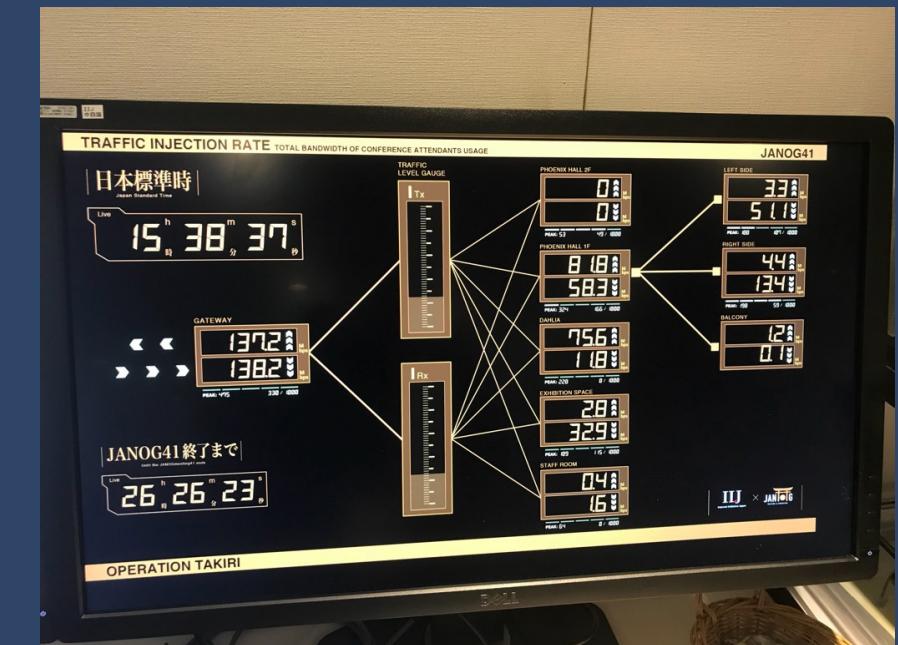
- 実はIIJ IoTサービス内でも稼働中
<https://www.ijj.ad.jp/biz/iot/>
- デバイスマニタリング機能のバックエンドとして動作中



JANOG 41

- 会場Wi-Fi 提供時、ネットワークのモニタリング環境として
- JANOG41 Wi-Fiチーム報告書3(運用監視ツールの紹介)

<https://eng-blog.ijj.ad.jp/archives/1862>



社内開発サーバの情報

- ・ 社内で使用している開発サーバの情報収集
- ・ リソースやネットワーク関連の情報を収集し、閲覧できるようになっている

Github Enterprise の統計情報

- リポジトリ数や Pull Request 数などの統計情報を収集、可視化
- IIJ における Github Enterprise の利用についてはエンジニアブログで触れられている
-> IIJのサービス開発を支えるGithub Enterpriseとdrone.io

詳しく紹介できない事例も

- まだお見せできない事例も複数あります
- 徐々に公開していくといいですね...

Machinist の今後

UI 改善

- まだ荒い部分もある。どんどん改善していく。
- 一括操作系を簡単に行えるようにしたり
- より簡単に素早く操作できるUIを目指している
 - キーボードショートカットなども導入予定

可視化の強化

- 可視化のバリエーション拡充
 - パイチャート
 - タコメーター
- ダッシュボードの共有機能

アクションの拡充

- チャットツールへの通知
- Webhook
- その他、様々な API と連携できる機能など

集計機能

- 送ったメトリクスの平均値や分散の算出
- bit や Byte の変換をかけてみたり
- その他データの加工を容易にするための機能を試作中

最後に

Machinist はさらに飛躍していきます
今後のアップデートを楽しみにしてください